

施設名		京都府立ゼミナールハウス						
施設概要	所在地	京都市右京区京北下中町鳥谷2	設置年度	昭和51年度				
	設置目的	京都における学問及び文化の発展に寄与するため						
	経過	H22.3 京都府生涯学習審議会が生涯学習拠点施設に指定。H24.12～26.3 本館・別館の耐震工事、別館浴室棟整備						
	施設機能	主要設備		主な利用料金(条例上限額)				
		研修室	本館ゼミ室(20名)3室	大学・専門学校 5,400円/日 一般 8,000円/日				
		研修室	1号ゼミ室(40名)	大学・専門学校 20,700円/日 一般 28,900円/日				
		研修室	2号ゼミ室(64名)	大学・専門学校 30,700円/日 一般 43,100円/日				
		研修室	総合ゼミ室(ホール 約200名) 別館1階広間(約40畳) 別館2階広間(約60畳)	(各収容人数による料金体系)				
宿泊室		コテージ風のユニットハウス(2人・7人、9人室)	2人以上1室 一般 2,750円 大学・専門学校 1,800円 高校 1,500円 小・中 900円					
施設構造種別	鉄筋コンクリート	延床面積	4,273.57 m ²					
交通アクセス	国道162号・福王子から約40分(30km)、京都縦貫道・園部インターから車で約30分(25km)、西日本JRバス・ふるさと公社バス乗り継ぎ、西日本JRバス・周山バス停から無料送迎、4名以上・BBQ等でJR二条駅西口から無料送迎							
営業時間・営業日	営業時間 8:00～22:45(府規則 9:30～21:30) チェックイン16:30/チェックアウト9:30	休館日	1月・2月の第3月曜日(府規則 毎月第3月曜) 年末年始(12月28日～1月4日)					
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	一般財団法人京都ゼミナールハウス							
	指定期間	令和2年4月1日～令和5年3月31日	所在地	京都市右京区京北下中町鳥谷2				
	選定方法	公募	業種	ゼミナールハウスの運営				
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理(施設運営)業務	年度	R元	R2	R3	R4予算	
			支出合計	91,873	81,044	89,367	98,200	
			人件費	54,321	49,698	46,799	53,650	
			物件費	37,552	31,346	42,568	44,550	
			収入合計	89,077	96,265	93,529	98,200	
			利用料金収入	26,088	4,372	6,379	36,200	
			その他収入	90	4,494	16,551	0	
			府支出額(一般財源)	62,899	87,399	70,599	62,000	
			収支	▲ 2,796	15,221	4,162	0	
			備考	<ul style="list-style-type: none"> 令和2・3年度の利用料金収入は、新型コロナウイルスによるキャンセル等で激減。 令和2・3年度のその他収入は、雇用調整・緊急雇用安定助成金、持続化給付金等。 令和2・3年度の府支出額には、コロナキャンセル等に係る府負担金を含む。(②25,039千円、③8,458千円) R3その他収入の増額分については、観光庁委託料9,000千円の増加 令和4年度予算は、指定管理3カ年計画の令和4年度分を計上。 				
			自主事業	支出合計	52,061	32,348	33,838	68,380
				人件費	22,040	21,492	20,060	25,000
				物件費	30,021	10,856	13,778	43,380
				収入合計	45,491	23,738	39,640	65,200
				利用料金収入	45,212	10,072	12,766	65,000
その他収入	279	13,666		26,874	200			
収支	▲ 6,570	▲ 8,610		5,802	▲ 3,180			
備考	<ul style="list-style-type: none"> 宿泊者等への給食事業並びに文化・生涯学習事業を実施。 令和2・3年度の利用料金収入は新型コロナウイルスによるキャンセル等で給食事業収入が激減。 令和2・3年度のその他収入は、コロナキャンセル等に係る府負担金(②8,876千円、③12,096千円)、雇用調整・緊急雇用安定助成金、飲食業に係る営業自粛協力金等。 令和4年度予算は、上記と同様。 							
人員配置 (単位:人)	役職員数	計			正職員	嘱託職員	臨時職員	その他(パート)
		常勤		2	2	0	0	0
		非常勤		28	0	15	1	12
		計		30	2	15	1	12
		うち府派遣		0	0	0	0	0
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)	建設費 901,150千円 (うち府費 901,150千円、国庫補助 千円)							
利用状況	利用者数	R元年度		37,269 (うち宿泊者数 9,989人)	主要設備 利用率 (令和3年度)	宿泊室	10.8%	
		R2年度	6,374 (うち宿泊者数 1,580人)	研修室		8.2%		
		R3年度	7,950 (うち宿泊者数 2,143人)			%		
	ピーク時	平成3年度 47,276(うち宿泊者数 28,909人)	利用率 算出方法	年間利用室数/年間利用可能室数				
	利用者の特徴	地域性	<宿泊者>京都市内8割、近畿1割、その他1割 <日帰り>京都市をはじめとした京都市内		年齢層	<宿泊者> 学生6割(うち大学3割) 社会人4割 <日帰り> ほとんどが社会人		
用途	<宿泊者>ゼミ等、学習合宿、仕事、観光ほか <日帰り>展示見学、会議、会食ほか		その他 (時期等)	大学生を中心に3～5月、7～9月が多くピークは8月。				
コスト負担	府負担コスト (令和3年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	8,880 円	府負担割合 (府支出額/収入総額)	75.5%			
	延床面積コスト (令和3年度)	1mあたりコスト (指定管理支出/延床面積)	20,912 円					
	今後5年以内の建替え 耐震補強大規模修繕等	必要性(有無)	内容・見込額 (単位:百万円)					
	建替え等の 実施時期(見込)	年頃	内容・見込額 (単位:百万円)					
主な代替・類似施設	<ul style="list-style-type: none"> 花脊山の家……………京都市野外活動施設、京都市直営、(1泊)小・中生550円、高校生1,650円、その他3,450円(4年6月料金改定後) 美山自然文化村「河鹿荘」……運営:美山ふるさと(株)、(1泊)4歳～小学生6,050円、中学生～8,800円 宇治市総合野外活動センター……運営:(公財)宇治市野外活動センター、(1泊)4歳～740円、小・中生920円、高校生1,560円、大人3,120円 府立青少年海洋センター……運営:(公財)京都府青少年育成協会、(1泊)小学生710円、中学生910円、高校生1,220円、一般2,340円 府立丹波自然運動公園……運営:(公財)京都府立丹波自然公園協会、(1泊)小中生710円、高校生1,220円、大学生2,750円、一般3,160円 							